日本工学院八王子専門学校開講年度		2019年度(平成31年度)		科目名	スポーツビジネス研究 1				
科目基礎情報									
開設学科	スポーツ健康学科		コース名	スポーツビジネスコース			開設期	後期	
対象年次	1年次		科目区分	選択		時間数	15時間		
単位数	1単位		授業形態	形態 講義					
教科書/教材	毎回資料をプロジェクターで投影します。参考書・参考資料等は、授業中に指示します。								

担当教員情報

担当教員 永野和雄 実務経験の有無・職種 無

学習目的

スポーツビジネスに関する最近の事象を多角的に捉え、その実態や動向を学習し、企業経営のみならず、非営利組織を含むスポーツビジネスを包括的 に理解します。

スポーツビジネスが抱える課題について多角的に考え理解する思考習慣を身につけることが目的です。

到達目標

- 1. スポーツビジネスがどのように成立しているかを体系的に理解します。
- 2. スポーツビジネスが抱える課題を自ら捉え解決方法を考えられるようにします。
- 3. スポーツビジネスの広範な領域を知り、自らの将来のキャリア形成を構築することを目標とします。

教育方法等

スポーツビジネスに関わる最新のトピックスを事例に討議を進めていきます。「スポーツビジネスの事業領域」、「スポーツビジネスが抱 授業概要 投業概要 スポーツビジネスと自らのキャリア形成」などのテーマについて、1講義・話題提供、2演習・課題作成、のサイク ルで学習を進めていきます。

注意点

学生間および教員とのコミュニケーションを重視します。課題や実習を通じて積極的に参加することで、授業そのものを主体化してください。情報に敏感になり世の中の動向を観察することで、広い文脈からこの科目で学んだことを結びつけて考えましょう。なお、授業時間数の4分の3以上を出席しない学生は定期試験を受験することができません。

	種別	割合	備 考				
評	試験・課題	70%	試験と課題を総合的に評価します。				
価	平常点	20%	積極的な授業参加、授業態度、授業への貢献によって評価します。				
方	出席率	10%	授業への出席回数、遅刻の回数を評価に加味します。(授業時間数の4分の3以上の出席が前提)				
法							

授業計画(1回~8回)

□	授業内容	各回の到達目標
1 回	スポーツビジネスの領域	スポーツビジネスの全体像を捉えることで、スポーツビジネスとは何かを包括的に理解します。
2 回	最新のトピックス1	スポーツビジネスに関する最新トピックスの分析を通じその背後にある考え方や事象について理解します。
3 💷	最新のトピックス2	スポーツビジネスに関する最新トピックスの分析を通じその背後にある考え方や事象について理解します。
4 回	最新のトピックス3	スポーツビジネスに関する最新トピックスの分析を通じその背後にある考え方や事象について理解します。
5 回	最新のトピックス4	スポーツビジネスに関する最新トピックスの分析を通じその背後にある考え方や事象について理解します。
6 💷	最新のトピックス5	スポーツビジネスに関する最新トピックスの分析を通じその背後にある考え方や事象について理解します。
7回	最新のトピックス6	スポーツビジネスに関する最新トピックスの分析を通じその背後にある考え方や事象について理解します。
8 🗉	最新のトピックス7	スポーツビジネスに関する最新トピックスの分析を通じその背後にある考え方や事象について理解します。